

TGブロッカー-α

TGブロッカー-αは、沿岸近郊、河川横断などの含水比の高い滞水砂質層、滞水砂礫層において泥土圧式シールド工法に用いる最適な加泥材（掘削土砂排出方法としてはズリ・トロ排出方式）であり、少量添加により掘削土砂に適度な塑性流動性、適度な自立性を持たせることができます。

また地下水圧に対する止水性を発揮させることもできる耐水効果を持つ加泥材です。

TGブロッカー-αの特徴

- * 含水比の高い砂質層、砂礫層や互層（粘土→砂礫→粘土）を掘削する際、地下水の噴発を防止し、止水効果にも優れており、TGブロッカー-αの濃度コントロールにより脱水することなく土砂を取り込むことができます。
- * 掘削土砂と混合することで、塑性流動化をもたらし、摩擦抵抗を下げる為カッタートルク圧を低減することができます。
- * 地山にバインダー分が多少含まれている場合最適な効果が得られますが、ごく少量の場合は、TGブロッカー-βをおすすめ致します。

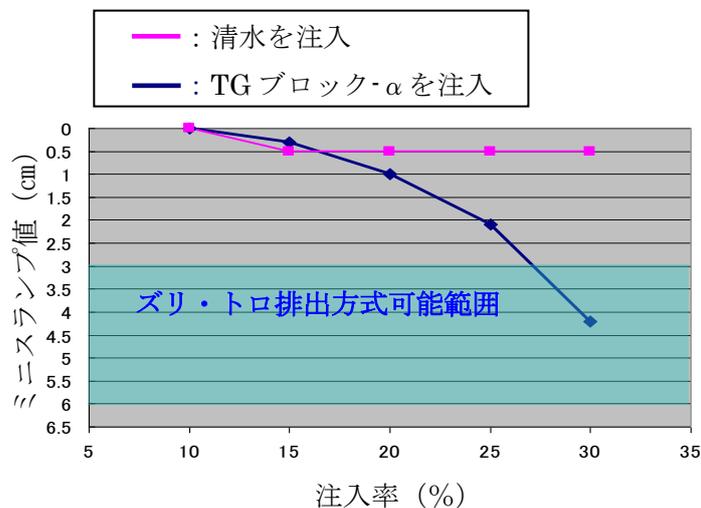
TGブロッカー-αの性状

主成分	水溶性高分子
外観	白色粉末
比重	0.9～1.10
pH	6.8～7.8

TGブロッカー-αの溶解特性

溶解濃度 (kg/m ³)	溶解粘度 (cps)
1	40
2	80
4	600
6	1800
8	2800

TGブロック-αによる土砂改良



加泥材添加前性状
 礫 50%、川砂 50%、
 加水 5%
 ミスラン値 : 0 cm



TG ブロック-α
 濃度 : 0.8%
 注入率 : 30%
 ミスラン値 : 4.2 cm



清水
 注入率 : 30%
 ミスラン値 : 0.7cm → 崩壊

荷姿

20kg 紙袋
500kg フレコン
バラ

テクニカ合同株式会社

(本社 西日本国際事業グループ) 〒658-0015
 神戸市東灘区本山南町8丁目6番26号 東神戸センタービル12階
 TEL078-436-0280 FAX078-451-0257
 (東日本事業グループ) 〒170-0013
 東京都豊島区東池袋3丁目9番10号 池袋FNビル1階
 TEL03-6907-2566 FAX03-3985-8611
 (神戸研究室) 〒652-0884
 神戸市兵庫区和田山通1丁目2番25号 D棟405号
 TEL・FAX078-671-1190
 (大阪工場) 〒577-0067
 大阪府東大阪市高井田西4丁目1番9号
 TEL06-4309-7340 FAX06-4309-7341
 URL : <https://www.technica-goudou.co.jp/>